

科 目 名
<b>職業指導Ⅰ</b> <b>Career Guidance Ⅰ</b>

3年 前期 2単位 選択

古 閑 登世美

## 概 要

我が国の「職業指導」という用語誕生の経緯を知り、日本の今日に至る迄の教育革命そして学校教育への導入から進路指導へのかかわりを学ぶ。

教育を担う者として、全る視点から教育を考察し、学生自身が「人としてのあり方、生き方」「人間観」「キャリア観」などを学習する。

## 目 標

学生に自己の進路に対して「教育を担う」という目的意識を持たせる為には、何よりもまず青年期に至る迄の「人間性の教育」が不可欠であり、今一度、自身を振り返ることで学び、考えさせる。

## 授業計画

テ ー マ	内 容
1 21世紀の教育が目指すもの	(1) 日本の教育改革 (2) 教育基本法案との現行法との比較 (3) 教職員の基本的資質
2 職業指導の歴史	(1) 職業の概念と見解 (2) 職業指導と進路指導
3 進路指導の理論	(1) 進路指導の法的規定と意義 (2) 人間尊重と職業選択の自由
4 自己概念と自己変革	(1) 自己変革への努力 (2) 能力、適性、人格 (3) キャリア教育と自己理解
5 後期への展望	

## 授業方法

各時限ごとのテキストを中心に講義・質問を行い、職業の意義について理解を図る。

## 評価方法

定期試験、出席状況、各時限実施のレポートを総合判定する。

## 教 材

各時限ごとのテキストを作成し教材とする。参考文献等は、その都度紹介する。

## 履修上の注意

- (1) 各学科とも授業は1時限に行う。
- (2) 意識調査等を随時行い、学生の希望や勤労観・職業観を把握して講義を進める。
- (3) 前期1回、職業課実施の外部講師による職業講話を授業の一環として活用する。